

令和3(2021)年度 小樽市総合博物館ボランティア募集要項

小樽市総合博物館では平成19年度からボランティア制度を導入し、毎年多くのボランティアの方々に本館及び運河館において活動をしていただいております。

ボランティア活動は、裏面記載の8つの分野に分かれており、希望する分野で活動することができます。テーマに沿った活動を行う「解説～歴史」の7つの専門分野と、各種行事などにご協力していただく「イベント分野」があります。ぜひ、「小樽市総合博物館ボランティア」に登録して、有意義な活動をしませんか。

登録対象者：博物館活動を理解し、さまざまな活動をする意思のある方

登録方法：博物館に申込書を提出（郵送、FAX、メールも可）

登録期間：令和3年4月1日（木）〔もしくは申込日〕～令和4年3月31日（木）

受付期間：（令和2年度からの継続者）令和3年2月1日（月）～

（新規の方）令和3年4月1日（木）以降随時受付します。

【ボランティア保険】

ボランティア活動中の事故が補償される保険です。保険加入を希望される方は、全国社会福祉協議会が一括して保険会社と締結する「ボランティア活動保険」に加入できます。

補償期間：小樽市社会福祉協議会加入手続き完了日の翌日から令和4年3月31日（木）まで

保険料：350円（予定）

納入方法：博物館へ持参（友の会事務局がお預かりします）※本館・運河館のどちらでも対応します

※保険料の取り扱いを適正に管理するため、博物館友の会が保険料をお預かりします。

※小樽市社会福祉協議会への保険加入手続き完了までは数日かかる場合があります。

※他のボランティア団体で適応する保険に加入している場合は、申し込みの必要はありません。

【活動ニュース】

毎月の活動予定をまとめた「ボランティア活動ニュース」と「イベントカレンダー」を前月の25日前後に発行します。毎月の活動ニュースをご覧ください、興味ある活動にご協力ください。活動ニュースは、以下の方法で本館もしくは運河館にて各自お受け取り下さい。博物館のホームページからも入手できます。また、希望される方には③～⑤の方法でも配信を受けることができます。

①来館して受け取り	本館もしくは運河館にて各自お受け取りください。
②ホームページ	博物館のホームページから各自ダウンロードしてください。
③FAX	希望番号へFAXで送信します
④電子メール	PDFファイルを添付したメールを配信します。受信機器がPDFファイルを展開できるかご確認ください。名前を明記した配信希望メールを「volunteer.otaru.museum@gmail.com」へ送信してください。
⑤郵送（郵送費の実費負担をしていただく場合があります）	郵便にて発送します。郵送以外の方法で受け取り可能な方は、なるべく①～④の方法でご協力ください。友の会会員でご希望の方は、友の会の行事案内と発送する場合があります。

【問い合わせ先】

小樽市総合博物館（本館）小樽市手宮1丁目3番6号（運河館）小樽市色内2丁目1番20号

担当：菅原・工藤・鈴木

電話：0134-33-2523 FAX：0134-33-2678

メール：volunteer.otaru.museum@gmail.com

※提出いただいた申込書の個人情報は、博物館ボランティア活動以外には利用しません。なお活動において、当館職員以外に「友の会事務局」と「ボランティア世話人」も個人情報を取り扱うことがあります。

【分野ごとの活動内容】（詳細は各分野の概要紹介チラシをご覧ください）

No	分野	担当学芸員	活動内容	活動の調整係・連絡方法・その他
1	解説	工藤	来館者に対する展示資料の解説・案内と、そのための学習など継続的な活動	解説ボランティアの世話人
2	科学	能瀬	科学を体験してもらおう実験講座・天文行事などの補助、科学資料・天文機器などの整理	担当学芸員 他に、有志が運営する メーリングリスト有
3	環境	大鐘	花壇の手入れや清掃活動のほか、さまざまな臨時的作業	担当学芸員
4	自然	山本	市内に生息する昆虫や植物などの調査・資料整理など	担当学芸員
5	鉄道	佐藤	鉄道車両の修復（塗装等）、鉄道展示の維持管理、アイアンホース号運行の補助など	担当学芸員
6	無線	伊藤	アマチュア無線の公開運用など （第1・3・5土曜日に定期的に活動）	無線ボランティアの世話人
7	歴史	菅原	小樽に関する歴史資料（稲垣日誌など）の調査・整理・編集作業など	担当学芸員
8	イベント	鈴木	ひな祭りなどの各種行事・体験講座の補助、特別企画展の準備・片付作業、ポスター配付などの広報活動、その他いろいろな活動 ※希望する活動のみの参加もできます	イベントごとの担当者を活動ニュースでその都度お知らせ

【ボランティア活動に関するQ&A】

Q：ボランティア活動に参加する利点は？

A：自分のための生涯学習と自己啓発が最大の利点です。さらに、社会活動に貢献しているという充実感を味わうこともできます。活動を通して多くの方々との出会いがあり、入館者の笑顔に迎えられることもあります。

Q：報酬・食事代・交通費等は支給されるの？

A：支給されません。全くの無報酬です。

Q：活動にはノルマ（標準作業量）があるの？

A：ありません。興味のある内容について、できる範囲でご協力ください。積極的ににならないと参加する機会を得られませんので、自主的にどんどん活動してください。

Q：活動分野に所属しなくてはいけないの？

A：分野に必ず所属する必要はありません。ただし、「分野」に所属することにより継続的な活動を行うことができ、情報の共有が活発になります。

Q：「イベント」ボランティアって何？

A：博物館ボランティアに登録された方は全員「イベント」ボランティアです。活動ニュースでお知らせする「イベント」について興味ある内容であれば、その都度ご協力ください。

Q：保険に加入しなくてはいけないの？

A：保険加入は任意です。ただし、もしもの場合に備えて加入することをおすすめします。